

報道関係者各位

2025年10月23日
株式会社ROCKY-ICHIMARU

株式会社KONNOPROが「事業継続力強化計画」の認定を取得 ～株式会社ROCKY-ICHIMARUグループとして災害・危機に強い体制を強化～

タイヤ加硫機用バルブで世界トップシェアを誇る株式会社ROCKY-ICHIMARU（本社：福岡県筑後市、代表取締役社長：市丸寛展）は、グループ会社の株式会社KONNOPRO（本社：千葉県八千代市、代表取締役社長：市丸寛展）が、令和7年10月15日付で経済産業省 関東経済産業局より「事業継続力強化計画」の認定を取得したことをお知らせします。



「事業継続力強化計画」の認定制度は、中小企業が防災・減災に関する事前対策を計画的に整備し、その内容を経済産業大臣が認定するものです。認定を受けたKONNOPROは、半導体製造装置部品やコアドリルなどの精密加工を主力とし、半導体産業をはじめとするサプライチェーンにおいて重要な役割を担っています。

今回の認定により、自然災害や感染症、サイバー攻撃などのリスクに備え、早期復旧と事業継続を実現するための取り組みをさらに強化していきます。また、本認定を機にROCKY-ICHIMARUグループとしてのレジリエンス経営を推進し、災害や危機に強い事業体制を構築するとともに、半導体および真空関連産業の安定供給に貢献してまいります。

株式会社KONNOPROの事業継続計画 基本方針

1. 従業員と家族の安全確保

人命を最優先とし、災害発生時には従業員および家族の安全と生活を守ることを基本とします。避難経路や安否確認方法を整備し、迅速な情報伝達と避難誘導を行います。

2. 迅速な事業再開と顧客影響の最小化

被害発生時には、代表取締役を中心とした対策本部を設置し、復旧活動を早期に開始。顧客・取引先への影響を最小限に抑えるとともに、必要な情報共有を適時に行います。

3. 従業員の雇用維持と人材育成

早期の事業再開を通じて従業員の雇用を守り、スキルマップの策定やBCP研修の実施により複数の従業員が機械操作や検査を行える訓練を推進します。

4. 情報セキュリティとデータ保護

クラウドバックアップによる重要データの保全を実施。

ランサムウェアなどサイバー攻撃を想定し、情報喪失や業務停止リスクを最小化します。

5. 地域社会との連携と防災意識の向上

地域社会の安全・復興への貢献を重視し、災害時の情報共有や協力体制を構築。

年1回の全社員訓練を実施し、計画の実効性を高めるための見直しを継続します。

会社概要

■株式会社KONNOPRO

所在地：千葉県八千代市吉橋1165

代表者：代表取締役社長 市丸 寛展

設立：1950年4月15日

事業内容：半導体製造装置部品・精密機械部品・土木・建築用工具の製造

公式サイト：<https://www.konno-pro.jp/>



■株式会社ROCKY-ICHIMARU (親会社)

所在地：福岡県筑後市大字常持601

代表者：代表取締役社長 市丸 寛展

設立：1978年11月1日

資本金：1,800万円

事業内容：産業用装置や機器の設計製造

- ・タイヤ加硫機用バルブ、配管ユニット
- ・タイヤ加硫機やタイヤ成型機の主要機器
- ・70MPa高圧油圧機器

公式サイト：

<https://www.rocky-ichimaru.co.jp>



<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ROCKY-ICHIMARU
コーポレートコミュニケーション室
cc@rocky-ichimaru.co.jp